

ダイバーシティ推進室 令和6年度ダイバーシティ推進SD研修報告書

1. 目的

従来の「ワークライフ支援室（男女共同参画推進室）」から、昨今の様々な多様性を包摂した活動を効果的かつ円滑に推進するため、令和6年4月1日にだされた「ダイバーシティ宣言」に基づき、「ダイバーシティ推進室」に名称変更し、国籍、性、年齢等にとらわれないダイバーシティ理解促進への取り組みを行って行くこととなった。

これに伴い、ダイバーシティ推進の観点から、ダイバーシティに対する意識の啓発及び多様な人を受け入れる環境づくりの一環として講師を招聘しSD研修を開催した。

2. 概要

日時：令和6年7月10日(水) 14:00～15:30

場所：大学会館ホール

演題：「多様な思考を培うーダイバーシティ時代を生き抜くためにー」

講師：瀬戸内グローバルアカデミー 代表 長尾 ひろみ氏（経歴：元広島女学院大学学長 他）

受講対象：全教職員

備考：出席できなかった者は、講演の録画をCerezoの「全学SD」コース内、コースニュース“2024年度第1回全学SD研修「ダイバーシティ推進SD研修」”より視聴した。配信期間は2024年7月16日～2024年7月31日とした。また、Cerezoの「全学SD」コース内、アンケート“2024年度第1回全学SD研修「ダイバーシティ推進SD研修」”への回答をもって、SD研修に出席したものとした。

3. 受講状況

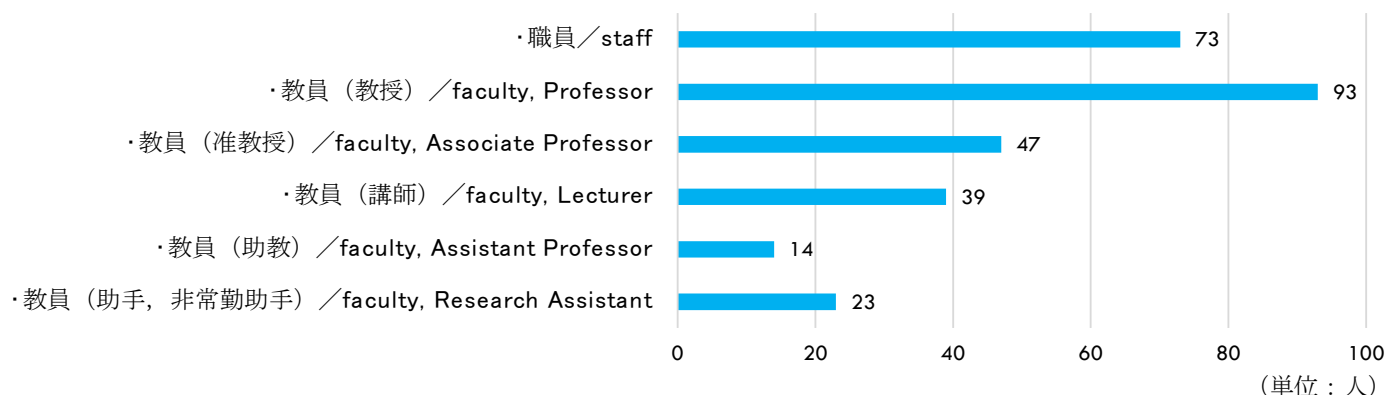
- ・受講対象者：291名
- ・受講者：291名（受講率：100%）
【内訳】対面：169名（58.1%）、オンデマンド：122名（41.9%）

4. 受講アンケート結果

回答者289名の回答について集計を行った。

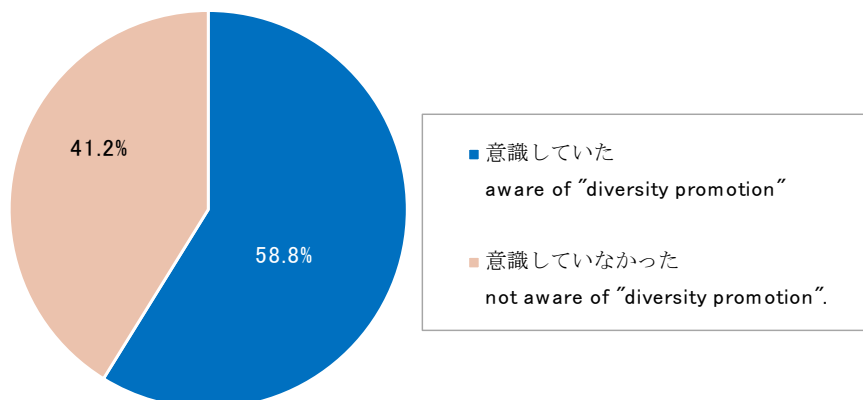
設問1. あなたの職位を選択してください。(選択必須)

Please select your position. (Selection required)



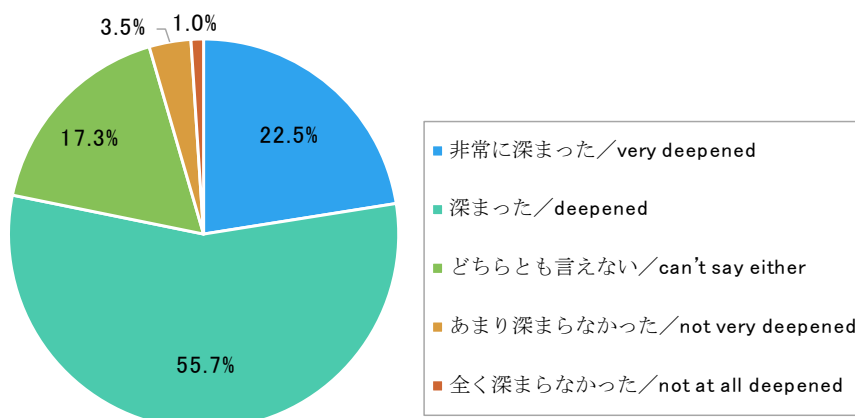
設問2. 本SD研修受講前の「ダイバーシティ推進」に対するあなたの意識についてあてはまるものを1つ選択してください。(選択必須)

Please select one item that **best** applies to your awareness of “diversity promotion” before attending this SD training. (Selection required)



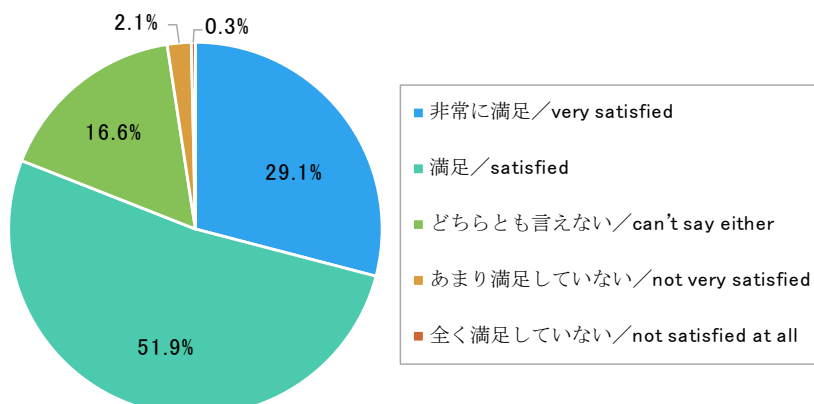
設問3. 本SD研修を通じて、多様性に対する理解が深まりましたか。あてはまるものを1つ選択してください。(選択必須)

Did this SD training deepen your understanding of diversity? Please select one that best applies. (Selection required)



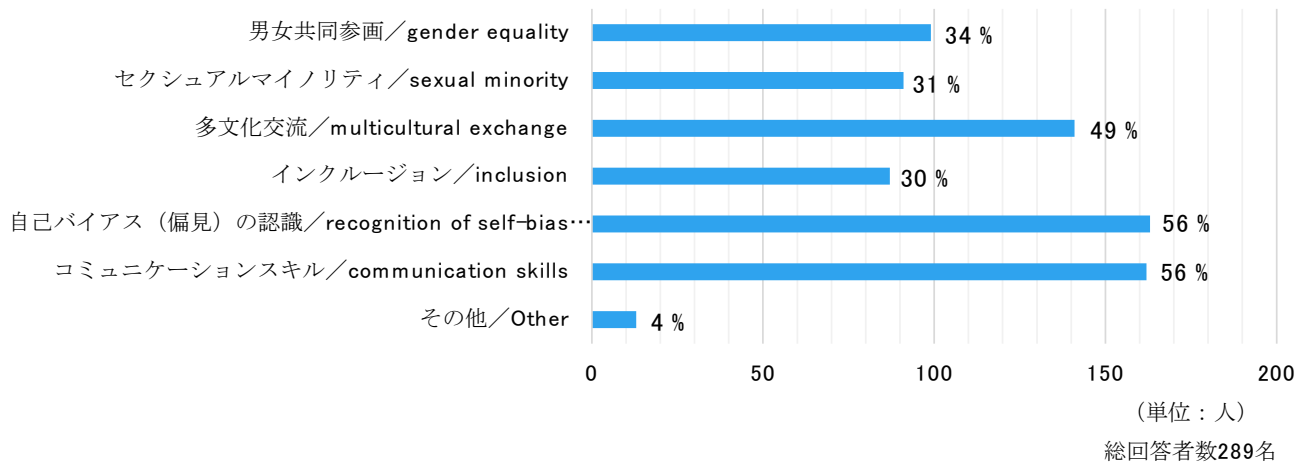
設問4. SD研修の満足度はいかがでしたか。あてはまるものを1つ選択してください。(選択必須)

How satisfied were you with this SD training? Please choose one that **best** applies. (Selection required)



設問5. 「ダイバーシティ」と関連する講演会やイベントのテーマとして、興味のあるものをすべて選択してください。(選択必須)

Please select all themes of lectures and events related to "diversity" that you are interested in.
(Selection required)



設問6. 前の設問で「その他/Others」を選択した方は、具体的に興味のある他のテーマを教えてください。(自由記述)

If you selected "Other" in the previous question, please tell us about other themes that specifically interest you.

- ・ 学生及び教職員のアクセシビリティ支援について
- ・ 大学理事者側が考える「ダイバーシティ」とは何か等、本学として考える「ダイバーシティ」の具体的な定義や方向性を構成員に共有するようなテーマ
- ・ 本学における過去または現在のダイバーシティ推進に向けた取り組みの活動実績や評価
- ・ 大学の生き残り戦略
- ・ 発達障害グレーゾーン
- ・ 出る杭の話が聞きたいです。少なくとも四半世紀先を見据え、強力なリーダーシップで非常識な大学運営をやっている人材が必要だと思います。そういった成功を取ってきた先人を何人も招いて、次代を担う教職員の意識改革を促してもらいたいです。
- ・ ギフテッド(高すぎる IQ)で悩む学生への対応法
- ・ ダイバーシティ推進に関連する法制度の説明
- ・ これからの大学経営
- ・ ダイバーシティ経営の取り組み方
- ・ なぜ陰謀論が支持されるのか
- ・ 多様性と逆行する世の中の流れにどう対抗するのか

以上

【ダイバーシティ推進室】令和6年度ダイバーシティ推進SD研修／多様な思考を培うーダイバーシティ時代を生き抜くためにー

#SDGs5：ジェンダー平等を実現しよう

#大学



この記事シェア



昨今の様々な多様性（ダイバーシティ）を包摂した活動を効果的かつ円滑に推進するため、令和6年4月1日に福山大学は「[ダイバーシティ推進宣言](#)」を行いました。ダイバーシティ推進の観点から、ダイバーシティに対する意識の啓発及び多様な人を受け入れる環境づくりの一環として、7月10日に令和6年度ダイバーシティ推進SD研修が開催されました。ダイバーシティ推進室 室員の半田がご報告します。（投稿は庶務課）



講師としてお迎えしたのは、第六期・七期文部科学省中央審議会委員を務められた元広島女学院大学学長で、現在は新しいコンセプトの教育機関「瀬戸内グローバルアカデミー」の代表を務められている長尾ひろみ先生です。

講演内容は、長尾先生が初めて中央教育審議会委員の会合に参加された日と重なった、東日本大震災が発生した2011年3月11日の生々しい混乱の様子の思い出に始まり、戦後の高等教育の是非、2100年を含む長期の人口推移、私立大学の淘汰時代の幕開け、そして長尾先生がこれまでの教育で経験されたダイバーシティと多岐に渡りました。

ダイバーシティとは何か？

多様な人間（学生）、多様なニーズ（社会）、多様な選択肢（職業）、多様な生き方

ダイバーシティ時代を福山大学が生き抜くための「福山大学の特色」とは何か？

福山大学のvision、mission、valueは何かを、福山大学の皆で考え、共有しよう

ダイバーシティに対する意識の啓発や理解に留まらず、ダイバーシティ時代における福山大学の10年後、20年後、100年後をあらためて考える貴重な機会となりました。長尾先生、ありがとうございました。

学長から一言：男女共同参画推進室からダイバーシティ推進室へと衣替えした後に初めてとなる全学教職員の研修会開催という記念すべき催しに、長尾ひろみ先生を講師にお迎えし、多岐にわたるお話を伺いました。人口動態から見て否応なく訪れる大学淘汰の時代、そして多様性が求められる時代に、何をセールスポイントとして本学が生存し続けるのかについて、大いに考えさせられる機会となりました。

令和6年度ダイバーシティ推進SD研修



多様な思考を培う

-ダイバーシティ時代を生き抜くために-

日時 2024/7/10 水 14:00～15:30

場所 大学会館ホール

講演内容

「多様性が求められる時代」に、何が求められているのか、どう理解したらいいのか、何から始めたらいいのかなど、いろんな分野での経験に基づいた事例から解を紐解きます。また、学生が「多様な時代を生き抜く」とはどういうことなのか、学生だけでなく、これからの大学教職員に求められる思考の培い方についてみんなで考えてみましょう。

講師紹介



瀬戸内グローバルアカデミー代表

長尾ひろみ先生

経歴

元広島女学院大学学長、元広島県男女共同参画財団理事長、文部科学省中央教育審議会委員(第6期、第7期)、日本YMCA同盟理事、マツダ財団評議員